



brother × nina's 米田有希のソーイング日和

File03 おとぎ話のストールとストールホルダー

アンティークの刺しゅう図案が描かれた生地と色とりどりのハギレを組み合わせて大判のストールに。ストールを留めるストールホルダーは、刺しゅうを施しヴィンテージブローチのように仕上げます。

ストールホルダーの作り方

〔材料〕

- 表側の刺しゅう面用のリネン生地 約 30×30cm
- 裏面用のハギレ生地 少々
- アンティークのリボンパーツ
- 好みの刺しゅう用ミシン糸
- ブローチピン × 2

〔つくりかた〕

1. リネン生地に刺しゅうカードの図案を刺しゅうする。使用したのは『ファンシーワーク』のNo.14。カラーは白、グレーなど生地の色に合わせて自由に組み合わせる。
2. ハギレ生地をパッチワーク風に組み合わせ、ミシンのつきあわせぬいのステッチでつなげる。
3. 刺しゅうした生地を好みの大きさに折り、パッチワーク風につなげた生地で縫い代をくるむようにして、つきあわせぬいのステッチでおさえる。
4. 仕上げにアンティークリボンの切れ端とブローチピンを裏面に手でぬいつけて完成！



刺しゅうは、他にもいろいろなモチーフがあるのでホームページ (www.brother.co.jp/product/hsm/) でチェックしてみて。

ストールの作り方

〔材料〕

- アンティークの刺しゅう図案が描かれた生地 約 126×44cm
- 好みの刺しゅう糸
- リバティなど好みのハギレ 適量

〔つくりかた〕

1. アンティーク生地の刺しゅう図案に合わせて、柄を手刺しゅうする。
2. アンティーク生地より大きくなるよう（できあがりサイズが 185×44cm くらい）、ミシンのつきあわせぬいのステッチでハギレをつなげていく。
3. アンティーク生地とパッチワークしたハギレをつきあわせぬいのステッチでぬい合わせる。このとき、アンティーク生地のまわりをくるむようにしてステッチでおさえるとキレイに仕上がる。



ステッチも模様の一部として可愛い。

●使ったミシンはブラザーの「イノヴィス CR1000」